

3大学による第2回ミュージック・コミュニケーション講座

「あなたのための公立ホール」

プロフィール

講師：榎本 広樹 (えのもと ひろき)

昭和41(1966)年、新潟県守門村(現魚沼市)生まれ。中学・高校で吹奏楽部に入部。高校卒業後、東京都職員として都立学校に勤務、同時に東洋大学二部社会学部に通う。卒業後帰郷し、社会福祉法人事務、リゾートホテル・スタッフを経て、95年4月小出郷文化会館オープン準備のためスタッフとして採用。現在は魚沼市小出郷文化会館で照明実務と、主としてクラシック音楽系の企画制作を担当。14年を経て、よい舞台を作ることの難しさをいよいよ痛感。

〈魚沼市小出郷文化会館〉

米どころで有名な魚沼市は新潟県の南部に位置し、東京23区の1.5倍の面積に、東京23区の0.5%の人口(42,000人)が住む。小出郷文化会館は1996年にオープン。住民運動の結果、地元の工務店を経営する大工さんが館長に就任。「住民が支える公立ホール」「地域文化機関としての公立ホール」として、ホール内にとどまらない活動を展開。その初期の過程は、「小出郷文化会館物語」(水曜社刊)として出版された他、マスコミでしばしば紹介されている。

